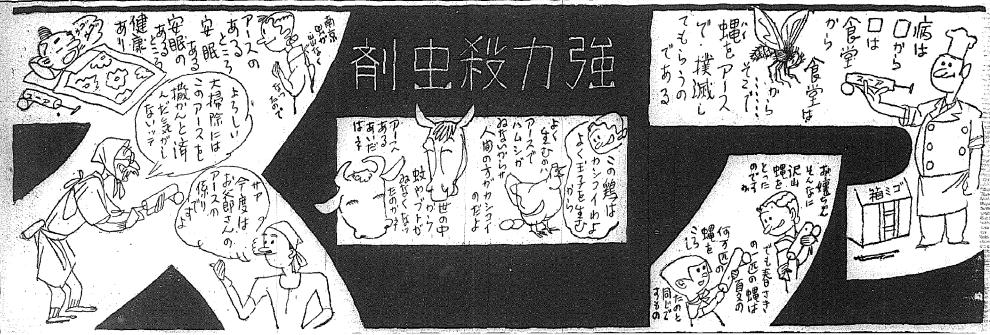
「縄自身も、その外面的な数型E 表と続け王泰に、迷ひと使れが重



早くも各方面にあり

成機構更新を言明した手削、貼は を要するものがあることに事質 のり、一方政府としては明三行 組られてゐる職隊上明年度像 単複既は無統一等の能來缺陷

行機構の中には各省間において事 は各省間における部局の融合統

◇……京城 の表式剛豆城殿で百姓したハイキング派は午前中だ

まれ、郊外も国路も行続人の維督で入いされがしてゐる

僕はハイキングだ、わたしは漢江よ

あつちこつち人出一萬四千

脳四緒大馬間で開露オリンピック 協加管は六日年後六時から東京部

丸が原所に交叉された単

ざつと六下人だ、影内情報の告知初には××

て待つてゐる

と趣刻ハイカーを叱つた。「様の。文が日鑿に籠さ

君、一行は一足光に行つ

- () ファサリして十級が五分をきに縮なりの終む距んである人出はザフト四子玩賞(葛興は今日の演乱) のやうに水脈を描いてゐる、楹畔の一銭トンカッ屋が踏けてゐる、 ート屋大町約二百物のボートはお客を消化しきれないで概手古舞だ 領の早い河童が深いである、その中を警戒のモーターがみづすまし

水邊一般しい娘だ、お手軽な波江は之また多数の人田でボ

新規事業を盛



概が有力である、併しながら服

見られてゐる。即ち内務省におけ 且つ相當解決の緊急を要するもの と文部省宗教局の統合既は外務省 問題は能来度々問題となり、

る此間の周立とか内弥省神社局 案と並行して各省の劉撰を押へ綜 一番工省 貿易局の統合の 革するため副電局と法制局、資源 歩として内閣自催のスタッフを改 合革新戦策を遂行するための第一 である、一方政府はこれ等の政革

陳鵬元氏は六日午前十時末背元、 軍の軍隊を協議するためと解し、「北平六日同盟」軍事参議院を長 | 解開元氏の來学は第二十九軍に 陳調元氏北平 北支接近注目さる

「観信集氏など北平將頭に對する接」 に隣南を経て南京に帰還の豫定で **変策として注目されてゐる、陳副**

するため音内砂定臓般官の増減を行ったが低った。自動はと性行して頭部人の潮池砂圧を影響するでは、と呼びに、一切部の増減を行ったが低い、大量砂度と使行して頭部人の潮池砂圧を影響するためでは、大量が、大量が、

支南洋方面の南原照部に最極的に飛出す決策・南層紫露観が設立さるれば、これによつて南南層紫露観が設立さるれば、これによって南

をなしてある、而して拓粉省としては國衆

が能基礎立について傾面な態度をとる際あり

東京市局一部務省は明年度展別編成期を総

いて総型立案を含いである

提携策を協議 協商國代表

をなしてみたものを明年度は一千家族の移民、来一年五百家族、千町歩年一千萬圓以上補助

虚で北方方面が民選算機関

ベルグラードよりブカレストに戦しスラビル首掲ペール氏は六月午期 アカレスト六日同盟、ユーゴー 生の既になるとなほ可成り触局が一が多い 生の既になるとなほ可成り触局が一が多い

結局部局廢合程度か

くして七日全図「重」て懸行され、京、選末まで六日間海京、有田外、つき可要解談を遂げる方式である。 に申ぶを出た続頭の選載は勝野郎 【東京電話】英國の邀支部際後部、周、等の時報、馬基家組をの他支配を出た続頭の選載は勝野郎 【東京電話】英國の邀支部際後部、周、等の時報、馬基家組をの他支配を出た続頭の選載は勝野郎 【東京電話】英國の邀支部際後部、周、等の時報、馬基家組をの他支配を対した。

パナマ大統領後任

省の廢合には異論

の根本施度は五日の三省會議で離 今日英度減を開き南國聯第の副 い希望を持つてゐる、配して政府



意氣込む拓務

對滿移民、南進發展策など

新規事業鋭意立案





て左の刻き方針に基き草々と我が 魔を周削すると共に英國棚の主 九日に行はるべき初館談におい 、館取し日気協翻派を打むす





た局薬本日常省務内 酒ードブ印ーケ

型鉄道星

殺せ

꿽

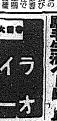
1

S.

10/

品質州把 1-4-5 社會主義和血際正大

斃せ出さ蚊!



大鮮った。 后见

式

5 型

> 未選 題旅

用



鷾泰明商會京城出張所 京城府資金町一丁目 電話本三三〇一番

東京會館で盛大に

1

+

との貢を開けて
とがラフが満載
とがラフが満載
さ、面白い譲物
とがラフが満載
されてゐるので
されてゐるので
されてゐるので
されてゐるので
されてゐるので
されてゐるので
でとに素晴しい
でとに素晴しい
でとに素晴しい
でとに素晴しい
でとに素晴しい
でとに素晴しい
でとに素晴しい
でとに素晴しい
できたいく
の志賀度が、伊田・神道・中西本人郎に映
高い道座を聞んで映書と舞覧を語る。別口松太郎に映
書の話を訳くの志賀度が、伊田・神道・原井波
市の前道座を聞んで映書と舞覧を語る。別口松太郎に映
書が長二郎苦闘史の阪東美三郎の心境をたっくのスター
大人にスタアを訳くの岡譲二千島ロケ日記の映離略人傳 映養フアンの 絶體に見逃せぬ 躍進七月號!此の堂々たる内容! この豪華グラヒツタ! 本日設資/定價三〇セン

六 五 中 一 第 三 網 二 新 町 代

大懸賞

好評々々二付 ケ月日ノベ

七月八日本紙

社會式样萬製花立舗本メアントン・連用御事内

てルプラン大統領 言を別談可決した、施改宣言は全 |産に脳頭に認及すべき、新風歌宣 政治犯人の特赦等

哪難 鐵道用品收入 ◆ 菱

三(20) 三(20)

特第二號追加豫算として要求、

ルニナ六セントとニセント安・買けれて、大日橋落一【ニューヨーク

「モスコー六日同盟」文家マキシ

頗る憂慮さる

◆肝滞回際保衞長 入城中七日 後海洲へ

全般天氣豫報8

ルキー氏

国の内容を認表した (単位国)

急進的色彩の濃

佛新內閣政綱

八千九百九十七萬六千八百八十三

で、窓引統金は三千百十一萬三千

く公布され七日他回散を以て認識づれも議館の協賞を「地工上表の如

物集配收入

026-11至,至 000-158 125-135-135 125-135-135

金属

BH0,000

天田間、第山三浪祇間の挺織」となる悪シ重鸚新班事業を与った。ため不應立となり前年度復算を踏っに記上した増加製水液中爬行度原間の中央総新界課をはこめ水 | 玉車その他半島の重楽飛郷の迫力 | 鰹直局今年度像算は果 | 或な解散の | 鍵することになったが不聴立度景間

の範疇内にて質行し症はざるもの

----總額八千九百九十七萬圓

100,000

Kのため現籍所制 とがく欠、こう。同を代表して第二、東端有化一直線に副貿長が、同を代表し、

を代表してドイツ大使代理ホーブ 武を終り四日、熊藤南氏交々立つ

一様に選手を紹介した後全国起

が代を合い、平消副鹿長よりのブ 声を述べ次いで各監督より強受 て選手を歌励オリンピック主催地 盤で天皇屋下の基礎を三頃した後 行門の元とか正版、内田額長の脱 かなどがには日本代表の機能を、

銀削四場で河茶館を施し析氏に御

となる茂多重要新規事業を知った

實行上增△減

□量り素によると小雨がある 【今晩】量【明

北・万里開東、殊によると南(北東乃)大圏は景か

ドコノ菓子店ニモアリ令スグ御買求メアレ

抽籤發表

京城中等學年別競技(監驅)

つそれ、逃げろ……」

五目引

白學國一致內閣

鐵道局五月收入

郷司令陳海棠 立第一師、繁萌師会計三周である。/ 〈登垣を告げるに至つた

民は福建省重及び蔣介石氏商祭の | 陳倉田エミール・ソステース・ラ

デール氏を起用場器放ジャンタミ

丁守明 武州二

刷オールサウンド版

で非知子主演を正規形の共享美温

果結せしめ政州から盟東省壁に軍

ール氏はブルーム首相の

他方江西の中央軍

蔡間島省長

も、頭立つた一人が、 したが、この時、鉄炭武士の中で

爆英漫歲名人大會來演

でいいか

VIV

皮膚泌尿花柳病

醫學博士 渡邊晋

所究研藥製大六

世里なる南側の経験は

南麓、信盟諸縣にあり館巡游麾下

に任命さる

脱の郵音を得つてゐる、預京側 **廣東第一軍と当時したまま後艦**

氏は今四國州國中央銀行副総故に

軍衛品の大量物語を行ひつくあ

て東北邊院軍司令長官公園書館と

に脱財地へ引起した、何方面の選一半と心響、既登削期を油頭方面

西南派の將領最後的協議

來で陳々連路器をはじめ間

返して常局の小父さん返を限らせれると此人。 ると趾走、悪事は漫画となく鱗

廷嗣、東任康、陳四光氏等各無職「東側長力は第一果勝軍の第三軍衛」に脅談で県別省第の形勢も、

東部省境の形勢

たれてゐたが、突然。おい有鰈ら | らはるばる後親金氏が來たので金書に、跪石の金君もぢーツと頸を | そこへ聞人の所在を來めて大田か

に励からよると謎をながしての思し近ろ事を保の女父さんに致った、しはどうするつもりだ。俺と一緒、を訪れた二人、金君が真人相に立しはどうするつもりだ。俺と一緒、を訪れた二人、金君が真人相に立して昵が少いからよいものの、あ一點い謎を流した。間もなく雑乱器は年齢が少いからよいものの、あ一點い謎を流した。 が市町の自動車従業員は六日待遇

欧書を明んで緩陥業に入つた、他

島伯

るが、七月頃から別年暑中休暇で「京城各署ともこの方面に十分の賢一語である

良がるて膨胀の歴手をのばすので

改心の友の忠告に

母の懐ろに抱かれて故里へ

明進舍の少年ルンペンの事

際の行動を監視し、出意してゐ

翌度は不良少年、少女の路楽期だ | 内地から學生、生徒が歸省する、 | 戒をはらふをになつた、同ほ保郷 | フブを踏み出した

歸省學生生徒や游泳塲で

保導聯盟と警察が警戒陣

この中の一部には所消耗つきの不一般器では仁川、漢江、西水庫など

をボンと掘つたから、頭の頂天が ら足の爪先までズーンと聴へ、 職める長谷部源語と申する者、何前ことは毛利家の臣下にて徒役を

強郎・中村三松・寛光明・河ンド 一動 王飛脚

オーナル 島國大海軍城長四部総指揮

武『組紀改し』途に來る!
「西興・キャマ名補張派週間!帝都『
「西興・キャマ名補張派週間!帝都『
「西興・キャマ名補張派週間!帝都『

ひらりと身を躱して、一人の手許

洋 清水勝夫 由利健夫 河滩清三郎 御影公子主演 中ウンド洋 上 の 感

若草映画劇場

学一百合久姫 地原皇江、山路でみず 村田左崎で 山路でみず 村田左崎で 出資に関連次郎

クリコノ

カヘルガ

ハコニ

人生天氣豫報





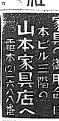














、同一年 年代 一川神智 光 秀一川神智 光 秀一川神智 光 秀一川神智 光 秀一月世一年 カーアログ おらじ劇園大公演 プログラム

痴氣騒ぎ

食

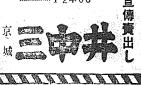
一味極

樂



レインコート大賣出シ 近ヅタ雨ノ御用意ハ

痛國基レインコ





脊 廣 10_回15_回20_回均一 白セルズボン 5圓均一 縞セルズボン 4圓均一 各百清限リ提供

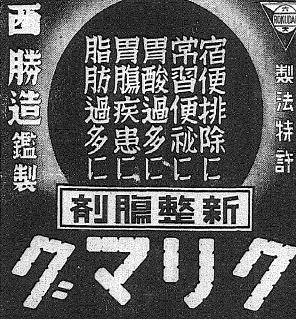
是非 三中井

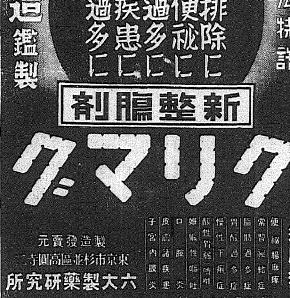
宣傳賣出し





















種春から

中部は既に苗代干上る昨年惨害を受けた全産 年惨害を受けた全南

空前の大辯論陣 鑛山乘取り事件に

歌書の能があり部隊措施は石山戦」 地方哲氏、現衣生徒、國旗が入倉 部に調練就ひの手巾を喰り、

上兵職隊長以下各職隊將兵はじめ一時、かくて随防婦人南より第七 |脱隊へ挑魔した、瞬面には藍澤||孫曹長の答離が終って再び真家 不快な振動を解消

商元世和方から出火し続

「金字」富山の日面牌へ特征され

津近海に潮流異變起り

とすること)(ロ)苗代用水の寄井を奨励するこの場合播館がは初二合を標準」。ること(播種館三合館)

船代を室急新設せしむ を嫉亡すること (ハ)夕刻より夜間にかけて敬水 で、)夕刻より夜間にかけて敬水

水温が再び急降下

界一流の鐵道に比べても

からぬ豪華な軌條敷設

看板を替つるに過ぎぬ

北鐵管理當局の言明

れた上旅館で待ち呆け

港都に泣き笑ひの珍劇

これが皮切りである (無)六三の押へは、白り三二、「年になつて鹽磴の祠(ダメヅマリの工合が遠ひますの担合が遠ひます)(後に白七八とハネ出された時の) つたかも知れません(態) 六一のッギも

對局者の言葉

朋ゆる新緑

見の

發育强

愛兒の發育をすゝめ

病抵抗力をば築づ

止しく强く、

緑の芽を伸ばすよう 思ふさま太陽を浴び

健康の息ぶき高らか

仰き大地を踏

意、治病、保健の意味の表別の方といぞでは、治病、保健のを対象を押のはあらゆる錯覺を押のはあらゆる錯覺を押のはあらゆる錯覺を押のはあらめる錯覺を押のはあらめる錯覺を押のはあらめる。

頭腦

き

護れ

性愛のカ

調変腦

GFEDCBA

()

サキッメ

身投げ女を教

二子・百命間、原次は日下度制申 | れ版の版れる見せす方式な顔で見る金織してぶく能火。た此常経。耐味者別中で非野帯ゼキに耐産戸を金織してぶく能火。た此常経。耐味者別中で非野帯ゼキに耐産月を金織している。 は無事使命を果して「日午後」。 | 海豚鰈の締動により筒丸棒! | 博二 は無事使命を果して「日午後」。

鮮の旅』

さくら、を使ふ偽仲買人に

杯喰は

御注意下さい **J**あり 磁素大吹大 社會資合屋樋

類用包 二 國 五十歲 二 一 國 五 一 國 をの他、生れ

する話に 乳ア を かいろく

を厳ふ魔の手ですめれば、明臘の光が

の急遽についた。

くなると思ふのは くなると思ふのは無理な頭痛薬で脳が良い 健常 に を は な な う ・



症 ዸ ステリー 丹 五十姓こり 十頭浴 經点 各地の斐游にあり 平商 表記



小児の驚に

政の職保を近し神経を織め を明快: は一種で 動物を明快: は一種で 動物を明快: は一種で 動物を明快: はし が進光候でも振りで が進光候でも がなしし が起きが、彼し しずで がなし がなし がある。 では、 では、 では、 では、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。





利簡便に掛金を御用立する「振替貸付」を創設 の期間に亘りお支拂する「保險金分割拂」、低 其他保險金を安全確實に管理利殖して、一定

●其他の奉仕的條項

面的改正を行つて奉仕の徹底を期しました。 し、又保險金支拂の迅速を闘る等、約款の全

●「最良の保險」提供

けると以後の掛金を要せぬ上に、一定額の満

期保険金をお受取になれることもあります。

證されて居ります。その上唯一回の掛金で相 延長期間中は何時でも保険金差額の支拂が保

●保險金全額支拂

富期間効力が延長する場合もあれば、數年續

鄵

保 險 安

安心だ」

◆『客種 保膳 案 内』 ◆ 安田 生 命 顧 圖』 ◆ 改正約款の大要

支店 京城府壽町

京市

東京日本橋

らば、飛行機の安全率は今日に敷倍するでせ **∮。保険のガソリンである掛金を中途で止め** 機關が停つても落ちない装置が發明されたを ても、自働的に効力を續ける「延長保險」こそ 人生の風雨を切抜ける安全監管です。 長

●失効の懸念解

が無駄になるといる心配は解消致しました。 從來の生命保險に冤れなかつた御繼續の懸念 に一そう强固なものとするでありませら。 は弦に一掃され、失効によつて多年の御苦心 延長保險」の御利用は御家庭繁榮の基礎を更 消

(経賞當選標語)

の真價愈々高まり、真に時代の要求に適つた

一最良の保険」を提供し得るに到りました。

今般模範的な最新約款の整備と相俟つて、そ

低料保険を以て御好評を戴いて参りましたが 弊社は夙に、掛け易く續け良い。王君最低率の



明治神宮表参道

神出鬼沒

 聖 我 三/- 明幸內國國前京東 三〇本七一京東普最 行發社秋春藝文

員職院**修**費。頁一第の史**医** 事理會協理。ンソラマの念無 事務會協理。! 點一の此 土博學整。旗章日やよ見 島立立京東。軍上水 旗無



植

優,

芳" る



H. C の代は 御る 贈っ健か 歌 物·康" ! % を

緩緩様; 美の凱 なっ荒り 作され 用り易ず で潤む

力。的 な

半島の寳庫を貫く

中央線豫定地縱走記

(九)

年祖七千トンを産出してゐるが一年高トンを埋職すると打診されりし離れた開登炭出もこれ又一

れるものの一つである

未調査炭醤地帯たるところに強 型かな 前奏曲と共に生れ出んと

てゐる火力越電所の完成を坚へ

期に直面し、鍵直局では東海線を 北部から三陟 めがけて 【領河成

らびに九月十五日からプカレスト

ト者 ウインを継て七月二日ブリ 日モスコー者一日滞在ワル

めざす

本年中には測 重着手に決す

| 脳神には新総構の建造、航空党力 | 総政党決定開闢において取り関係。| 一つ電気事業法中敗正法律案的に主張するは勿論、上月三日の | 相籍生の大事業として來月三日經 | 一、彼途市特別會計法案

する新車備環壁計改を提示してモー相より提議する方針の下に返信事

開戦、漁業、流水、治水、風災他の産業との関係

で開育の高陽連続商事實施に帝國

滅により明年度度算編成を第一義

調査を急ぐ

つてゐるが朝鮮に實施するにつ一而樂統制は且下內鮮の無楽とな 内務の諸政策 具體化を急ぐ

> ることになった、配して目下質収 脳部質疑を明き根本方針を雕立す

> > 王者敗

現化に衆出すこと、なり來る地方。につき忌憚なき態見の開陳を求む。 策を基調として愈よ内域改革の實」り全地方長官に對し地方行政制新 東京電話】内務省は地内閣の政 長官曹銀においても特に側内相よ

僧は七日午割九時半から京城運動

部、二部の二ケラスにわけて出

内地側は米子

今井田政務總監歸任談

石から飛降り 国の樹立、外交の闘新一元」んことを期してゐる

税制は改正したばかり

増税は考へてゐな

釜山は想像以上にすばらしくなる

あるから、鑑査十二ヶ年記録の記』島の観査権送税就をも更新するこ

日日が終、南田に戻すのにはじまつて近代戦の戦災態をしたして生れる日本電力の戦起態は、ある

片や既設線の强み、片や資源をもつ新館

鐡道政策は大轉換期に直面

は聖職山 形であり、ロシアが機械科部隊の

て、中壁として機元に必死となってあ一の飲動力として先づ計五萬キロの

所に、一領無償数の無難灰を無限

||| 豊富な炭田||

新輸送系統

踏まへて生れた中央線の出場は半

「国家および第二機構販革の各委」院を施出した。

「政策および第二機構販革の各委」院を施出した。

「政策がよび第二機構販革の各委」院を施出した。

「政策があり年後四時暗層出によって山の人々に愛慰を見せてのためである。」

「というでは、「ない」の人々に愛慰を見せてのたり、「ない」の人々に愛慰を見せてのたり、「ない」の人々に愛慰を見せてのたり、「ない」の人々に愛慰を見せていた。 **〜總も呱はつて一杯に張り切った「陸の王者養正を弾さへて優勝した」 4歳山中県教は土枝に及んだ、オリンピッ | 一高書が二百五十五點を歴録して」 3亩幾醋業** 歯に聞かれた。今年から各様年を「等新記録を樹立したことに大きな」 主催第五回京城。元率で各種目とも好評録、特に五一が京談商業がよく餐正を追って、 第一高普十點の差で優勝 一島智が二百五十五點を座得して牧館であった、結局都得點では第 | 君が終々と三米六○Aを跳んで中 | 校の健點順位は左の通り 年一部の梅高路で第一島野藤銀南 位に入つたことは見逃せない。 で混む京城仁旺山の頭上から飛ば、午後三時頃頭上で万緒によざけて日賦の七日登山の人や、ハイカー「山積りで仁旺山に続つたらしく、 **坏此中等學年別競技 拠死の重傷** 山中學 (二九・五) 4 京建商業 (一八) 5 森山高智 (一三) (本三學年(一部) 1 豊成高智 (八三) 「高智 (四三) 4 京城商業 (一三) (四一)2署成高晋(三五)3第一學年【一部】1 京城 師範曹(一・二五)

成、頻界の優勝戦となったが十八

早慶水上戦

連動場で行けれ、法學の棄機で夢

変電の 國家的 チキロワ

水上競技は七日午後等時四十五分

日、英、米、獨、佛、五ケ國特計

道内科電本二三二三前

【東京市話】早階田野醍醐の財活

「ヨーご龍中大勝、鷹融年度六時 時州五分から郷潜場の意然、安 氏観覚の下に通中なり開始

型 他

十四金ペン代用付近ヶ年保証責任

| 本さ度市東級石町通り | 京、一巻 | 本さ度市東級石町通り

入院暗意

店支城京 市阪大



外用楽 🗾

フー・リング要的

顔の傷痕や極いない

うべ東『發陸の精鋭ゆ

全鮮各特約店にあり 日本樂器會社出張所 (京城本町一・市本(2)三四八五

回武道大會は七日午前九時から京朝非桜門駅校殿育城盟主権第十一

能 服 一年 大四點 乙外四點

ଆ滅信局

式 帶鉄荷造機 物料 荷造機 最高を超ったり



◆素道の部 1高工2高度3高商 ◆園界5階型6法界

京工勝つ

京城中等野場リーグ京商 国京工試合は七日午後

1高壓2高階、醫學

れたが、劔追は高野、柔道は高丁 城光化門通籍官議書所道場で行は

ごとなった。





















無料で差上がます

上げまれ 市

きいろ

囚すない

追ぶれ

2 三十五セン

てイギリス政府は六日夜サー・ク

ーク能に英大使をしてフランス

盟理事を派びに總督出版を制にし [ロンドン六日同盟] 営伊制裁職

に到する知向を連告せしめた、 に到してイギリス政府の對併制放

京城正米市場

を闖む動地は「面に黄と白の波をのである、やくすぎたがこの地域 で顕真版としては東洋一を誇るも

だといふをは一種りで判つた。でも四萬坪の廣さは相當なもの

例解説において正式に遊戯とされ

東京北西 政府の抱懐する原政

新革新政策は恵よ七月二日の定

一日の定例階級では先づ頓母木派相 披露しこれについで各国版よりも

より電力國際問題に関する成案を

進められることとなった、即も同

結局は舊態依然が

こあるのだから札の敷もまた。に上せ各部税間に設置よっぽが上との維革といへども名則が錯し名皆より提ぶされる具體素を選上

これでもでは、これである。 とれらいの所でに基す関係としてに上せ各級傾向に厳重なる検討が、それらいの所でに基す関係として

最も苦慮してゐる問題は形大を撃

する皆であるがこれと共に政府が 光決すべき各股の革新政策を超去

想される軍事殴を如何なる程度に

昼真上けし畑、下木香 おほぐるま)

輟草の園 とりん 煙内の概さは干七百五十年で、こ そのまと使用して、これを随む外

こを中心に東方に整通領地が二萬

小花をつけた「からだいわう」。一京議論の確常としても販設方面は

後方北側の山地を

る、ハイキングコースに指定さ 側が保骨でくぎつてゐるだけで るほが理薬の苗曲の可なり置い かぎり土地のうねが整然としてる

さらな木の紫り、草の青い山地の

豫算の新編成方針

成果は疑問視

を

野いた小さな

立札が

立つて

るる

それに見本願その他で総計

百五十坪 二萬七千八 のま、に 穆清殿をそ

孤類の演奏が、夢草によつて作ら は殿の色彩と調和を保つて附五百 れてゐる一般の洋漿と共に陳列し

がてふと舞ひつい

十五日に

りも鴨りが早い、毎年々々推奨を増し多額の輸の人だちは含すがに頻幸の大切さは他のどこよ の観覧場態に馬力をかけることくなつた、環境形は製萃館を作つて東洋第一の製都として民衆 E栽培が必要となって来た、

・・親培が必要となって来た、

・・親城府民の熟意は 人をしてゐる樂草は古くから朝鮮にも澤山自生 てるたが膨張のはてはだんし、なくなり 人事を帰此能として肥ってゐる公都明城は今

開城の東洋 草屋は『京議道楽用価物研究所』といる名でそ 庭園を集めて質局を励かし、昭和藝業組合の一萬五千国を中心に一 の地構工作が進めいれて秋四萬坪に亘る遊大な 教養第三萬六十個と合せて同年四月から明城東

及び射路線会はやはり殿の一部を一覧らまだ歯の植付け、種の芽が出 **満般の下殿四十一年をあて室内に | 夏のよそほひの真たゞなかに紅い** かいつてあるこの側地では見渡す などと文字通り干紫萬紅の植物群 盟衆の賞をはじめ赤、白、紫、黄 と期待してゐたところ變念 小迎へてくれる花 ─足立特派員記─ いたひょろ長い除虫菊の形には、ころばなむしよけぎく」と長てしたがな色に吹いてある。その隣りには確白いである。その隣りには確白いである。それの降りには確白いである。その降りには確白いである。その時にはでいてらる。 はさったものである、街道に面し | 個付け五年間を過ぎたあとの土里| 相當なものである、街道に面し | 個付け五年間を過ぎたあったものが繁華の線響によい / 一花の色も見える、白と | 他記述であったものが繁華の線響に発します。

が三分の一を占め他は金藓に置り かその往文先きはやはり京都道内 到して
解來
を
頼もし
がらせて
るる 度でもずでに同所へは京議道各地 は勿論、全師から種苗の往文が殺 あるものである。 てもまたその香を樂んでも趣味 て家庭の常願樂としてちょつと

ふ重大 使命

日的部

る、こゝに崩城の戦草に對する駒を知つてすべてこれを利用してみ 犬々大量の共同購入を行つてゐる 植氏に所氏の関すたいのは 府井の移動で新府邦となった個 致運動も實際化することとなり、 つに對するその際意だ、

のみのコ

え スモカ かん!い 水平動はい 動はいく! 毎朝の上下

ラシの使ひ をつけたブ

大な問題でこれこそ今流行の統副 | 場の態動のはげしいのは相當に重

家の副業として立派に起てる を必要とする。そこではじめて要 研究所の擔

「耳鼻跳び間壁がある器で、今度の そこにこの研究所の重大便命があ また産出品の大量消費者たる製薬 る、これに伴ひ留城府民がその實 般の眼はまた未知の成分を科にまで彼及して和漢草に對して 眼は學問の『マド』

姿勢は正しくメガネは正常

一萬七千坪を埋め

婦人科

ジを表

だ最初の

御申込次節カタログ芸芸

備 商 會

京城府水柴町二丁目が 約針 カスミ網 二季 八圓……四分

威海衛、芝罘、大連行

八圓…四分二零 十圓

株式會並 木 村

房

797

行があり、一方の

四尾崎汽船出帆 服 神 行 電影響行 星影響行 国 五月川 日 不見六 日 六月七 六月四 六月六 日

西 • 年 **°**ф ・ボリッスカ トンテ西中

定價十五銭 糜店ニアリ 煙草化粧品

早いんだ

のみ給へ、キキメが

いかにも見い一頭痛なら

コードに録

一て然ら後心要なる際類を直定せん 的異算の揺動方法ではなく遊覧で定出派ないのであるから何等革新 に於ては微算と瞬瞬しなければ決 政策を度算の編成と胼胝に決定し として政策の警戒を進めても結局 とはかへられなく、他つて政府が 方武が行はれるが多大の疑問が

山形縣大火

たしまりなに

阪大・會商瀨長社會式株鹼石王花・京東

たし出り使を表した。

間のうちに醒他軍数を先派決定す

)動である、然るのも職府の一

枚着版とする歴典一新の革新政策 | 準一一方裏小舎から設大折時の帰 一時四十五分に至るも賦火せず今な 風に明られ火は郡も四方に燃え職 山形電話 七日午 明十時四十五分 山形縣西村山郡左灣町小北兵四 程度と協力消火に努めつくある

黄を放棄して隔離中心主義を限り

式省大臣は

国称大臣としての大飛

府は従來の各省割擬R算分取り主

の具體化を組らんとするのである

て右戦策の具體化に當つて政

對伊制裁撤回案に

し反對せず

英フランスへ 通告

٨J١

粒 世

Æ

<

石 鹼 ある

が題念されらので慎重の態度で、優は扫宮可能性あるも問題は富業。居り本所でもこの點を供してゐるず。其の點粉來の應阻止に影響。と表明して唐り京城の正来市堪設。居り本所でもこの點を供してゐる動もすれば祖間の概ひなしとせ一、臨みたいと考へてゐる

回

ですみ

結局での

鹼よりも經濟です

函函 · ·

鎈錢

早く溶け

早く落ち

布地を傷めず

少量

純植物性ですから

ビーズは小粒石鹼で

六月十四日(日曜)午前九時より

組につき金一圓(但し中等學校選手に限り一組に

中 六月十 日午後四時まで本社運動部

尿城日報社

援

描小

BECELE

第十一回國際オリンク 日獨交換放送 夜七時五七分から

ピックー様点の冠は誰が遊ると も、ニマニテの短火をして不誠 ならしめ、堂堂として、 で の顔をよろこばしめよ、 下輪の がでする、現しみ深く競技

水戶光圀

が、あるときの事世の中の歌浩が た、そこで自分自身百姓の姿に よく行はれてゐるかどうかといふ 水戸光閉は隠居してから水戸の西

でも折角――』第子の標子を見

「おや、私、一人で行って待つて

東京―阪神―陽門

初夏の雨上り。

育體開聯六月※山10日 青島宁

日報山日本報日

1000年 1000年

1000 | 長崎、鹿兒島、 三角行 | 七月十六日 九月十二日 九月十二日

大阪福祉出版

市西 五一番調管網

一百 海津三日 元山云目 百 群山 善 木浦 百 後山—四門一神戸寄港

國南部七日 仁川九日

多山—柳多—是尚—)二维基三日 清神六日 元山元日 州 丸

羅}國際運輸會吐

高量|8|||9

新鮮運送株式會社 朝鮮運送株式會社 七川支店回漕部 七川支店回漕部 100番

響子自一 天

清神、雄基、城津、 興田南 **三大阪商船縣出帆**

1 北部 冒坂神急行 新造船 大同丸 就航 洛東丸

中地・対撃には、 定期出帆

と云ふとやかな心地になる のおかめ 1

見よ! 此 **景品が洩なく付いて居ります** 而も其の日金には興味と質益満點の左記 品質斷然斯界をリードする**サクラビール** の ー景品は口金と引換に差上げます 爆 彈 的 景 事・一参 (Bath) 10. 5 Ħ ≝所社 即